

<8月のこよみ>

- 1日 水の日
- 6日 広島原爆記念日
- 7日 立秋 鼻の日
- 9日 長崎原爆記念日
- 15日 終戦記念日  
成人式
- 16日 家庭の日

# 町だより

## 広報こすど

発行所 小須戸町役場 3111  
 毎月1日発行 印刷 玉庭印刷所

人口のうごき

(56. 7.1 現在)

|     |             |
|-----|-------------|
| 男   | 5,097( 0)   |
| 女   | 5,438(+ 4)  |
| 計   | 10,535(+ 4) |
| 世帯数 | 2,444(+ 0)  |

No. 101

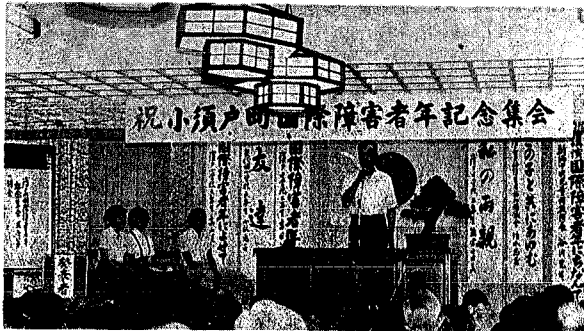
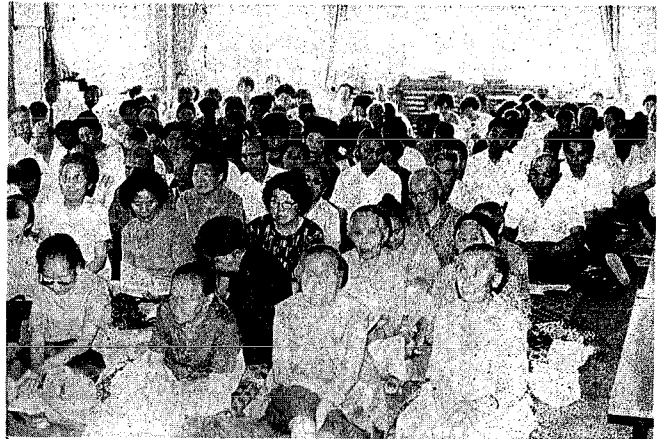
昭和56年

# 8/1

### 体験発表に深い感銘

### 盛会だった

### 小須戸町国際障害者年記念集会



上 会場には百六十人の参加者が  
 左 挨拶をする町長



民謡連盟によるアトラクション

「みんなが平等に暮すことができる、よりよい社会づくりをめざして、小須戸町国際障害者年記念集会が、七月十二日に老人福祉センターで百六十余名の参加のもとで開かれました。

町長挨拶のあと、意見体験発表にうつり、小須戸小六年高山健一君から「身体障害者によせて」、矢代田小六年、小林恵子さんから「友達」、小須戸中二年、吉田泉さんから「国際障害者年」、同じく二年熊倉亜由美さんから「私の両親」(別掲)と各々の意見発表に続き、清水忠蔵さん(文京町一)から「この子と共に歩む」の体験発表が

あり、各々の発表に参加者ができる、大きな感銘を受けました。また、中央児童相談所長谷内先生の「国際障害者年になんで」の講演も、大変有意義なものでした。

最後に、小須戸民謡連盟による踊りと民謡の30分が、この集会に花を添えて終了しました。

この記念集会が、みなさんのご協力で盛会に閉会できましたことに感謝申し上げますとともに、障害を持つ人の社会への「完全参加と平等」を実現するために、触れ合いを深めて、よりよい社会をつくりましょう。